

授業科目名	障害者福祉論	担当教員名	保科 和久
科目区分	社会福祉主事任用資格に関する科目	施行規則に定める科目区分 等	
必修・選択/単位数	選択 / 4単位 (60時間)	授業方法/担当形態	講義 / 単独
開講学年/学期	1/2年 通年 (1-4期) / ※令和5年度は開講しません	特記事項	
授業の概要 及び 全体目標	①「障がいとは」 ②「障がい者福祉の基本理念」 ③各障がいに対する法体系 ④新しい障がいである「発達障がいについて」 ⑤障がい者教育の展開 ⑥障がい者と労働 ⑦障がい者の生活環境整備 ⑧障がい者と家族の問題の理解 ⑨障がい者の命とは ⑩障がい者福祉サービス関連制度について		
到達目標	現代の社会福祉制度における「障がい者福祉」の位置と役割を学び、日常生活の中にある「障がい者問題」を考える力を養う。 ①障がいを理解する ②障がい者福祉関係の法律の意味内容を理解する ③障がい者教育の意味を理解する ④障がい者が働く事の意味を考える ⑤障がい者の命と暮らしを考える。		
テキスト	使用しない		
参考書・ 参考資料等	毎回必要なレジュメを作成し配布して使用する。		
成績評価の方法	平常点 20% 毎回のリアクションペーパーの提出20% (絶対条件) 理解度・到達度チェック 60%		
授業外 (事前・事後) 学習の方法、オフィスアワー等	毎回のテーマの用語等の予習(3時間), 毎回のポイントの復習(3時間)		
授業計画	授業の内容	到達目標番号	
第1回	イントロダクション 障がい者福祉って	①	
第2回	障がいの理解 I 「障がい個性論」とは？	①	
第3回	障がいの理解 II ICF分類の基本的考え方	①	
第4回	ノーマライゼーションとリハビリテーションの関係	②	
第5回	障がい者の自立とは ILの意味するものは	②	
第6回	障がい者基本法と各法の関係 「障がいの定義」の変遷の意味	③	
第7回	身体障がい者福祉法・知的障がい者福祉法について	③	
第8回	精神障がい者福祉と精神保健福祉法と他法との違い	③	
第9回	発達障がい I 発達障がいの定義と他の障がいとの関係に関して	④	
第10回	発達障がい II 自閉症グループとは	④	
第11回	発達障がい III 注意欠陥多動性障がい・学習障がいとは	④	
第12回	障がい者教育の展開 I 障がい者の教育権について	⑤	
第13回	障がい者教育の展開 II 特殊教育から特別支援教育へ	⑤	
第14回	障がい者教育の展開 III 障がい者教育の今後 どう動いていくのか	⑤	

授業計画	授業の内容	到達目標番号
第15回	前期のまとめ	①,②,③,④,⑤
第16回	障がい者が働くとは？「労働」の意味は？誰のために・何のために働くのか？	⑥
第17回	障がい者雇用促進法Ⅰ 同法の意義と特徴	⑥
第18回	障がい者雇用促進法Ⅱ 同法の限界と問題点	⑥
第19回	全盲の保育士の就労問題と「合理的配慮」	⑥
第20回	障がい者の生活環境整備Ⅰ ハートビル法・交通バリアフリー法からバリアフリー新法へ	⑦
第21回	障がい者の生活環境整備Ⅱ 補助犬法と障がい者の生活権	⑦
第22回	障がい者の家族関係の理解Ⅰ ジェノグラム	⑧
第23回	障がい者の家族関係の理解Ⅱ エコマップ 必要な社会資源とは？	⑧
第24回	臓器移植問題Ⅰ 臓器移植法とは？「本人の同意」と「家族の同意」	⑨
第25回	臓器移植問題Ⅱ 命のリレーの意味するもの	⑨
第26回	出生前診断と障がい者のいのち 優生思想との関係は？	⑨
第27回	障がい者福祉制度・サービスの転換Ⅰ 「措置から支援費制度へ」	⑩
第28回	障がい者福祉制度・サービスの転換Ⅱ 「支援費制度から自立支援法へ」	⑩
第29回	障がい者福祉制度・サービスの転換Ⅲ 「自立支援法から総合支援法へ」	⑩
第30回	1年間のまとめ 暮らしの中の障がい者との関わり	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩